

薄型テレビの 転倒防止をしましょう

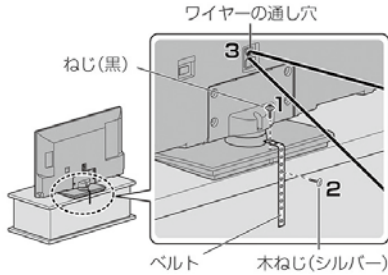
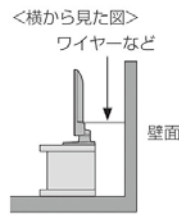
現在、ほとんどの家庭のテレビが薄型テレビとなり、大型化が進んでいます。

アンケート調査によると全国で薄型テレビに転倒防止対策をしていると回答した人は三割以下でした。一見軽そうに見える薄型テレビも地震などで転倒すると大変危険です。

地震などに備えて薄型テレビの固定を行いましょう。

固定方法には振動を吸収する防振マットを敷く、金具やベルトによる固定、ワイヤーによる固定などがあります。

薄型テレビの多くは背面で転倒防止のために固定できる構造となっており、ますのでテレビ台や壁にしっかりと固定しましょう。



お問い合わせ先

役場総務課 TEL 82-1111

林業アカデミー奮闘記 林業機械実習が 始まりました

8月後半より、いよいよ林業機械を使った講習が始まりました。林業アカデミーでは、木材を伐採するハーベスタ、木材を掴むグラップル、木材を運ぶフォワーダの3台の機械を使って林業機械の実習をしています。

まだ林業機械の練習をはじめて数日しかたっていないので、動きはぎこちないですが11月までの間しっかり実習していきます。今年の学生は年齢層が高いこともあり、早くから就職を意識して研修に励んでおり、作業だけでなく視察や林学の授業にも積極的な姿勢で取り組んでいます。今後とも実習に並行して就職を見越した林業が事業体訪問を実施し、長く林業が続けられる自分に合った林業事業体に就職して欲しいと思います。本年は新型コロナウイルスの対策を取りながら、元気に実習を続けていきます。



問

にちなん中国山地林業アカデミー
TEL 84-0070

獣害対策 最前線 農地は昼間も 狙われている！

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

イノシシの話をした際、驚かれることの一つに「イノシシは昼行性の動物である」という話があります。イノシシは林内などの人間を警戒する必要がない場所では、昼間に活動します。イノシシが夜行性を示すのは、人間の活動による二次的な習性と言われています。つまり、人間を恐れているので、おいしい作物のある農地には、夜な夜な来るだけなのです。

このように聞くと、一つの疑問がわいてきますよね。「人間の気配が昼間でもほとんどない農地なら昼間に来るのでは?」と。

答えは「その通り、昼間でも出てきます」です。下の写真はワイヤーメッシュ柵の外側を、子連れのイノシシがウロウロしているところです。写真左下の小さい丸で囲ってあるのが、ウリ坊です。撮影時間は午前11時45分、ほぼ真昼間です。「人間の気配の少ない、イノシシにとって危険性の



低い農地では、真昼間でも被害が発生する」のであれば……せっかくきれいに電気柵を張っていても、夜だけ電気を流す「夜モード」で使っていると、電気の流れていない昼間に被害にあうかもしれないということ。高低差がある農地（農道や民家から作付け面が見晴らせない農地）などもイノシシに危険性が低いと判断されがちです。

また、電気柵の昼と夜の切替は光センサーで行っているため、電源が切れる明け方に入られてしまうケースもあります。だから電気柵は「24時間通電を!」というわけ

